都道府県教育長様

政令指定都市教育長様

東京都内各区市町村教育長様

　激変の続く毎日ですね。厳しく正解の見えない課題が次々に押し寄せる中、教育委員会の最高責任者として日々お勤めいただき、感謝しております。

　私は、8月末に「ＥＳＤＧｓ通信」を送らせていただいた手島利夫です。お忙しい中、ご覧いただき、ありがとうございました。

　さて、先日の通信では、学習指導要領の基本理念に従って学校教育の変革を進めていく必要性やその手立てについてお伝えさせていただきました。共感していただける部分がありましたら幸いです。

しかし、たとえ皆様が、あの資料を校長先生方や教員の方々に示して、教育の進めるべき方向性について理解や共感を得たとしても、それだけでは教育改革は動きません。聞き流されて終わるように思います。私は先日お伝えしたような話を各地で様々な方々にしてきましたが、話を聞いた人が自校に戻った時に、全校を動かすための決め手がまだ欠けていたように感じておりました。

この度も、教育長様方に発信をしたものの、その先に変革が生まれるか、難しさを感じておりました。各学校を動かし得る何かが欠けているようにも感じ、方策を考え続けておりました。

子どもたちの学びにおいては、教師が何かの資料を示し、動機づけをしたとしても、子どもたち自身で問題に気づき、課題意識を共有しない限り、本来楽しいはずの学びも「やらされる学習作業」になってしまいます。

同様に、教育課程編成上の問題についても、各学校の先生方自身が問題を発見し、共有し、力を合わせて自校の教育のあり方を変えようとしない限り、いつまでたっても、その学校の教育は変わらないでしょう。

各学校で、改革に向けた問題意識の共有を図るために、例えば［自分たちがこれでいいと思って取り組んでいたことが、根底から違っていた］などといった驚きを伴う事実への当面が必要なのではないでしょうか。

　そこで、各学校の教育の現状や不備な点などを自分たちの手で「見える化」し、自校の現在の教育理念や指導方法が、いかに適切なものか、あるいは時代にそぐわないものであるか、校長先生方や先生方に認識をしてもらうための資料を工夫することとしました。

添付資料の①「学習指導要領の視点から教育課程を見直す」というチェックリスト式の資料は、そのために作成しました。この資料は、

⑴　教育理念や教育目標に関するキーワード

⑵　教育課程の編成に関するキーワード

⑶　教育課程の実施に関するキーワード

のように、学習指導要領の分析を元にキーワードを抽出し構成しています。



資料①「学習指導要領の視点から各学校の教育課程を見直す評価表」

・各学校の教育課程の中に、キーワードが正確に記載されているかどうか確認し、その下の「現状の教育課程への記載の有無」欄に〇・×等で書き込みます。

・「社会に開かれた教育課程」については、「教育の内容や指導への協力など、地域の教育力

が計画的に位置づけられ、教育課程の充実に関与している状況」を捉えるようにします。

・実践されている具体策があれば、記載内容やそのための具体策欄に記入してもらいます。

・この作業は、各学校の学年会等で教員が相談しながら記載するようにします。また、ある

いは、校長研修会等で、各校の教育課程を元に各校長先生方に記載してもらったりして、行政全体でまとめます。

そうすると、自分たちの学校では、例えば、「カリキュラム・マネジメントや教科横断的指導、総合的な学習の時間の充実」といった教育課程編成上の要点への取り組みが大きく抜け落ちていることや、「知識及び技能の習得」に比べて、「思考力・判断力・表現力」や「学びに向かう力・人間性」に対する意識が不足していることなどが見えてきたりします。



資料②　ある市（仮想）の各小学校における教育課程編成の状況一覧



資料③　ある市（仮想）における小学校全校での教育課程編成の状況に関するグラフ

資料③のように全市の小中学校の資料をまとめると、同市内の学校教育の状況が一目で確認できる資料になります。市教育委員会として、教育施策を考える際の参考になるかと思います。

また、これと同様の視点をもつことで、各自治体の教育振興基本計画や、教育大綱の問題点も見えてくるというものです。

　今回も、皆様方の都道府県・政令指定都市・市区町村の子どもさんたちが、「だれ一人取り残されることなく」「持続可能な社会の創り手」として育つことを願って、教育長様宛に手紙による情報の提供をさせていただきました。

　今回の資料についても私の理解不足による、的外れな話と感じられるようでしたらお読み捨てください。皆様のご参考にしていただける部分が多少でもあれば、幸いです。

　時節柄、一層ご自愛ください。

　令和2年９月吉日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　前東京都江東区立八名川小学校長　手島利夫 拝

* 前回お送りしたＥＳＤＧｓ通信　号外郵送版のデータは、下記ホームページ「新着情報」内に公開いたしました。同時にＥＳＤＧｓ通信メール版として配信いたしました。



「ＥＳＤ・ＳＤＧｓを推進する手島利夫の研究室」　手島利夫

　　　　　URL=　<https://www.esd-tejima.com/>

　　　　　事務所＝　〒130-0025 東京都墨田区千歳１－５－１０

 　　　　☏＝ 03-3633-1639　 090-9399-0891

　　　　　Mail＝contact@esdtejima.com

